

平成 27 年度第 7 回（通算第 77 回）

山口国際文化化学研究会へのおさそい

教員世話人 稲田秀雄

院生世話人 王 星慧 小野飛鳥 岡村理恵

小川大貴 陳 鶴丹

日時 平成 28 年 1 月 27 日（水曜日）16 時 10 分より
場所 国際文化学部棟 C12 教室
主催 大学院国際文化学研究科
発表者 エイミー・ウィルソン 国際文化学研究科教授

「アメリカの若者を取り巻く環境」

要旨

2005 年から研究し続けている日本とアメリカの子どもの価値観形成の違いで、サーチ・インスティテュートの「発達資産」に焦点を当ててきた。世界何か国でも取りあげられ、学校や青年プログラムの評価ツールとして大変有効だとされている。

山口県立大学の研究チームで「発達資産」を英訳し、14,000 人以上の小中高等学校の生徒のデータを集めることができた。

これまでの研究結果を踏まえて、現在行っている調査研究の途中経過と、健全な若者の育成のために、今アメリカで発達資産がどのように扱われているかについて説明する。

※終了後、第二部として自由なトークを展開できる場（山口国際文化学 SALON）を準備しております。こちら皆様積極的なご参加をお願いいたします。